

新たな文化の創造と伝統の継承・・・大きな成長を見せた文化祭！

11月6日(水)に四中文化祭が行われました。

生徒会執行部が「文化祭を楽しもう！」という魔法をかけ、そのとおりに終始盛り上がった様子を簡単に紹介します。

1年生発表「私たちの人権宣言」では、水俣学習から学んだことを基に、身の回りの人権問題に気づきなくしていこうと力強く宣言しました。2年発表「今日社員になりました♡～職場体験編～」では、生徒自ら脚本を担当し、実際に体験したことから学んだことを生活にいかしていきたいと表明しました。

合唱コンクールでは、まず1年生が口を大きく開けて元気のよい歌声を披露しました。次いで2年生が、声量・音程ともに1年間で大きく成長した姿で観客をうならせました。最後に3年生が、力強い中にも強弱をつけた繊細さと歌詞1つ1つを丁寧に歌い紡ぐことですべての人々を魅了しました。どの学年も稀にみる僅差でしたが、結果は右上のようになりました。今年から、本番の発表だけでなく練習でのまとまりや取組の様子を積み上げながら評価する、「ベストフレンド賞」が新たに設けられました。指揮者やパートリーダーを中心に、練習の時から互いに声をかけあい、うまくいかないときも励まし合ってきました。当初の計画では1クラスだけの表彰の予定でしたが、どのクラスも頑張っていたので急遽3クラスの受賞にしました。また、審査委員による講評では、審査委員の2人がピアノ伴奏と生歌による「ア・ホール・ニュー・ワールド」を披露していただき、それに合わせて本校卒業生で八代白百合学園高校3年の福本桜子さんがサプライズで優美なダンスを披露してくれて、本物の迫りに感動しました。

休憩後、吹奏楽が温かい手拍子に乗って「名探偵コナンのテーマ」や体育大会ダンスでも使用された「青と夏」など軽快なメロディーを奏で、会場を盛り上げてくれました。

最後の3年生発表「わたしの選択」では、ダンスや書道、お笑いなども織り交ぜながら、迫真の演技で「なりたい自分になる」というメッセージや「夢や志をもち、認め合える仲間がいることの大切さ」などを訴えました。また、ラストでは、自分たちが体育大会や文化祭へ主体的に取り組んできた熱い想いと1・2年生へのメッセージを綴ったものが上映されました。

午後は、モザイクアートや新聞、風景画、プロジェクトボックス、絵本、書写など、これまでの総合的な学習での取組をまとめたものや教科の学習で制作したものなど、多くの展示作品の鑑賞や文化祭の振り返りを行いました。

今年の文化祭は、体育大会と同様に、生徒たちが自らの手で創り上げることを実感できることを目指し、新しい試みも加えられました。文化は、伝統的に受け継がれるものとそれを発展的に改善して新たに創り出されたものが折り重なり、更によりよいものになっていきます。今回の文化祭では、特に3年生の熱意がよく伝わり、1・2年生に「こんな先輩になりたい」という想いを抱かせてくれました。そして、子供たちみんなが大きく成長した姿を見せてくれ、今後の四中の更なる進化を期待させてくれるものとなりました。

R6合唱コンクール団体の部結果

1年金賞	1年1組
2年金賞	2年3組
3年金賞	3年1組
最優秀賞	3年1組
ベストフレンド	2年1組
〃	3年3組
最優秀ベストフレンド	3年1組

[*次ページに続く](#)

最後になりましたが、今回ご観覧いただき声援を送っていただいた来賓並びに保護者の皆様ありがとうございました。また、合唱の練習等で朝早く登校することも多くご迷惑をおかけしたと思いますが、ご支援いただいたご家庭の皆様本当にありがとうございました。



大やちわ祭りも盛り上がりました!



↑ 四中・八千把小合同の吹奏楽チーム
← 行列ができ、大いに賑わう出店ブース

11月9日(土)、八千把小を会場に大やちわ祭りが開催され、本校からも四葉会と野球、サッカー、女子ソフトテニス、女子バドミントン、卓球の各部活動が出店しました。また、ステージ部門で四中・八千把小が合同で吹奏楽の演奏を披露して観客を喜ばせました。そして、最後の大抽選会まで多くの地域の人々が参加して大いに盛り上がりました。

生徒会の取組と想いを伝えました

11月15日(金)に八千把小で第2回学校運営協議会が開催され、その中で四中生徒会と八千把小児童会の発表及び意見交換が行われました。生徒会執行部の3名が、取組の概要と熱い想い、そして小学生へのメッセージやアドバイスを伝えました。



右から井上美玲さん、緒方葉琉さん、本田舞桜さん